

学内倫理委員会の承認の元、私たちは、患者さんの生検・手術検体の一部を用いて、下記の研究テーマを行っています。

研究課題名	
免疫組織学的 Her2 検査法における金コロイド染色（IGSS 法）の応用	
概 要	現在,Her2に対する分子標的治療に先立って、その標的分子である Her2 タンパクの過剰発現および遺伝子増幅の検査が乳癌・胃癌において実施され、治療効果予測には免疫組織化学的検査による層別化が図られています。しかしこの方法は酵素反応を原理とすることから、反応時間や温度といった外的要因を受けやすく一般的に検査の精度を保つことは難しいとされています。その為本研究は酵素反応と異なる銀増感反応を原理とする IGSS 法を用いた検討を組織切片上にて行い、検査精度の向上に貢献することを目標としています。検討試験にあたっては順天堂大学医学部病理診断部に蓄積されたホルマリン固定・パラフィン包埋検体を使用させていただきます。また検討結果から Her2 陽性例の一部の標本に対して遺伝子検査（FISH・ISH）及びウエスタンブロット法を実施いたします。
個人情報の取り扱い	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究について	
本研究に関するご質問等は下記連絡先へお願いいたします。	
研究責任者	順天堂大学医学部 人体病理病態学 教授 八尾 隆史
問い合わせ先	〒113-8421 東京都文京区本郷 1-1-19 順天堂大学医学部 人体病理病態学 電話：03-5802-1037 （内線：3848,3523 ）